

# 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

## ワークショップ実施計画書

制作団体名	(有) PAC 汎マイム工房
公演団体名	パントマイム&クラウン 「劇団汎マイム工房」

内容
<p><b>イントロダクション</b> ⇒パントマイムや道化師の歴史や特徴の解説。短編パントマイム作品「老人と風船」を見てもらいます。</p> <p><b>表現したくなる身体の見</b> ⇒参加者で埋める空間。地面や空を身体で埋めてゆきます。</p> <p><b>身体の情報</b> ⇒ つま先歩き、踵歩き、べた歩きで気分が変わります。からだの色々な部分 を動かし、意識する事で色々な身体の情報のある事を経験します。</p> <p><b>マイムテクニック</b> ⇒重さの表現は実際に重い身体を作り出すことです。壁のマイムではもう一度壁に触れ、壁を観察する事によって表現する事ができます。</p> <p><b>創造</b>⇒ 植物(花や木、草)の種から花咲き枯れて種に戻るまでを肉体で作ります。班に分かれ発表したのち、条件を整えば5人位のグループで1本の木を創作します。</p> <p><b>ジャグリング</b> ⇒ジャグリングショーの観賞。身近にある生活用品で遊んだのが始まりです。物との素朴な関係と、物を観察する事で生み出された見事なテクニック。ボールジャグリングを体験してもらいます。</p>

タイムスケジュール (標準)
<p>ワークショップ 午前の場合 9:00 入り 9:30～12:00 ワークショップ実施</p> <p>午後の場合 12:30 入り 13:00～15:30 ワークショップ実施</p> <p>1日2回まで可能です。開始時間は、ご相談に乗ります。</p> <p>ワークショップは、150分を予定しております。途中トイレ、水飲み用の休憩を設けます</p>

派遣者数
<p>主指導者 1名</p> <p>助手 3名</p> <p>計4名</p>

学校における事前指導
<p>ワークショップに参加するための準備。</p> <p>体育館で動き回るために、体操着着用、タオル、水筒、持参。</p> <p>基本ははだしで動き回ります。そのために体操場の掃除などをお願いします。</p>

ジャグリングボールの用意。基本は運動会で使う玉入れのボールを使いますが、劇団からプロ仕様のボールを 100 個用意します。最後に簡単で安価なボール製作の方法を図解で事前にお伝えします。

**ワークショップの 1 回の参加人数は、40 人位が適当です。**

貴校のクラス編成、学年編成で相談の上決めさせていただきます。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書

制作団体名	(有) PAC 汎マイム工房
公演団体名	パントマイム&クラウン「劇団 汎マイム工房」

演目
<p>① クラウンの登場：山高帽に茶色のボストンバッグ。旅の道化師の登場。ボストンバッグが突然動かなくなり、帽子が勝手に動き出します。中央に座り込む。目の前に見えない幕。生徒に参加してもらい幕を開けます。パントマイム劇場の始まりです。</p> <p>② 光との戯れ。カタカタと機械人形。口から出た赤い光。赤い光が体の中、空間を走り回ります。</p> <p>② 御挨拶。「汎マイム工房」の汎の字は、海に漂う小さな物という意味です。</p> <p>③ マイムドラマ「風船」子供からもらった風船で老人が思い出の旅に出ます。</p> <p>④ 劇団の旅のお話し。イタリア、フランス、ギリシャ、ユーゴなど世界で出会った風景や子供の話。</p> <p>⑥ マイム詩集「北原白秋作 薔薇」教科書に載っている詩で一番短い詩です。薔薇の木に/薔薇の花咲く/何事の不思議なけれど。</p> <p>⑦ 道化師とサーカスの話。道化師とは、仏の道を教化する先生という意味です。</p> <p>⑧ マイム「道化師の綱渡り。」初めての綱渡り。綱の上、道化師の周りをハエが飛び回ります。又は、ジャグリングショー。</p> <p>⑨ パントマイム教室そして客席と一緒に「マスクマイム」 パントマイムとは、色々な物真似という意味です。身体が物真似をするのです。</p> <p>⑩ マイム詩集「雨ニモマケズ 宮澤賢治」朗読とパントマイム。詩の言葉どうりに生活しようとするのですが・・・・。</p> <p>フィナーレ 最初に生徒と一緒に開けた幕を閉め去ってゆきます。</p>

派遣者数
<p>出演 2名 スタッフ 4名 計 6名</p>

タイムスケジュール（標準）					
到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
8:30 時	8:30～11:00	13:30 時～15:15 時	0 分	15:30 時～17:00 時	17:00 時

#### 実施校への協力依頼人員

荷卸、終演後の積み込みの際、会場が2階、会場までの距離、足場により2名～4名のお手伝いをお願いします。

#### 演目解説

汎マーム工房の作品は、パントマイムを基本に、クラウン芸やサーカススキルを小道具にドラマを展開しております。

パントマイムの基本的な特徴は、無言劇であり、無対象表現であり、クラウン(道化師)というキャラクターです。

言葉無き表現は、表現方法として特殊だと思われているところがあります。しかし私たちは、日常の多くの時間を無言で暮らしています。私たちは、無言でいる時間に色んな事を考え、悩み、喜び、ほくそえんでいます。

また、他人の無言の姿から色々思い想像したりします。

自分や、他人の無言を自分の言葉に置き換え、理解します。沈黙を理解するには、自分の言葉が必要になります。沈黙の中で思ったことを説明する作業は、自己表現の根源であり、コミュニケーションの出発です。

私たちの演技にある、沈黙は他人の想いを感じ取り、それを見つけ話し合う事で発想力の育成、コミュニケーションの向上に寄与できると思います。

無対象表現は、想像力に満ち溢れています。無対象表現の根拠は「ここには無いけれども、自分の中には、確実にあるもの」です。記憶や思い出、希望や期待や未来への不安を皆持っています。私達はこういった目に見えないものを毎日表現しています。そして想像します。想像し創造するのです。

舞台上の見えないものだけでなく、舞台上の人間の想いを想像するのです。無いものがあるように見えてくるのです。見えないものを想像し、描いてゆく作業を皆で味わってください。笑い、囁きながら。

登場するのは、道化師です。道化師は、心の中に住む子供です。子供の心です。自由な発想と、豊かな肉体で遊びます。一緒に心の遊びを体験してください。

サーカススキルには、いろいろあります。どんなスキルもサーカスでは小道具になります。今回は、ジャグリングを味わっていただきます。ジャグリングとは、騙すとか、目くらますという意味です。もともとは身の回りのいらなくなった物で遊びだしたのが始まりです。発想一つで見事な遊び道具になったのです。古い帽子、いらなくなったお皿や箱、虫に食われた着物や

### 児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

- ① 体育館と劇場の違いを説明しながら舞台と、客席を作ってゆきます。舞台用語と共に、舞台の使い方が、児童心理学を基本に考えられている事を説明してゆきます。客席から舞台に、舞台での立ち方、客席絵の帰り方を皆で工夫し演じます。
- ② ワークショップで体験した壁のマイムの発表会を見てもらいます。見えて不思議なマイムテクニック。無いのにあるように見えるマイムテクニック壁のマイムを演じてもらいます。見ると簡単そうですが、演じるとなると意外と難しい事が分かります。
- ③ 創作コーナー。植物（木、花）の種から成長、そして寿命で枯れ、種に戻るまでを発表します。ワークショップで創作したそれぞれの植物マイムを皆に見てもらいます。
- ④ ワークショップに参加できなかった生徒にも、マイム教室の際その場でいくつかの身体の動きを体験してもらいます。
- ⑤ 客席に座ったままでもできるマスクマイムを全員でやってみます。笑い顔と、泣き顔をマスクにして、周りを観察しながら、つけたり外したりのマスクマイム。楽しい遊びが創造の基本です。
- ⑥ ボールジャグリング大会を行ないます。ワークショップからの連署尾の成果を見てもらいます。

### 児童生徒とのふれあい

**マイムテクニック**：見えて不思議なマイムテクニック。無いのにあるように見えるマイムテクニック壁のマイムを演じてもらいます。簡単ではないけれど、身体で具体化できる喜びを感じてほしいです。壁の特徴を、壁に潜んでいる言葉を探す事で経験できたテクニックです。

**創作コーナー**。植物（木、花）の種から成長、そして寿命で枯れ、種に戻るまでを発表します。植物に潜む言葉探し。

最初は、一人ずつのソロマイム。次は、5～6人のグループでのアンサンブルマイムの発表。グループによる発想の違い、取組みの違いを創造し、鑑賞します。（コロナ禍では、集団マイムは省いています）

**マスクマイム**。ワークショップに参加できなかった生徒を含め観客全体でやってもらいます。